



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

令和2年12月8日

人間文化研究機構国立民族学博物館長の選出について

大学共同利用機関法人人間文化研究機構では、国立民族学博物館長 吉田 憲司氏の任期が令和3年3月31日で満了することに伴い、選考を行った結果、現館長 吉田 憲司氏を再任することとしましたのでお知らせします。

なお、吉田館長は再任のため、機構長が令和3年4月1日付けで発令し、任期は2年となります。

<問い合わせ先>

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

事務局総務課長 関口 隆

直通電話 03(6402)9209

国立民族学博物館

管理部総務課長 恒吉 祐治

直通電話 06(6878)8203

略 歴

吉 田 憲 司
昭和30年8月1日生

昭和55年	3月	京都大学文学部哲学科美学美術史学専攻卒業
同 58年	3月	大阪大学大学院文学研究科博士前期課程芸術学専攻修了
同 59年	3月	ザンビア大学アフリカ研究所共同研究員（昭和61年3月まで）
同 62年	3月	大阪大学大学院文学研究科博士後期課程芸術学専攻単位修得退学
平成 元年	1月	学術博士（大阪大学）
平成 元年	1月	大阪大学大学院文学研究科博士後期課程芸術学専攻修了
昭和62年	4月	大阪大学文学部助手
同 63年	6月	国立民族学博物館助手
平成 5年	4月	国立民族学博物館助教授
同 5年	4月	総合研究大学院大学助教授文化科学研究科に併任 （平成12年9月まで）
同 12年	7月	国立民族学博物館教授
同 12年	10月	総合研究大学院大学教授文化科学研究科に併任
同 16年	4月	総合研究大学院大学文化科学研究科比較文化学専攻長 （平成17年3月まで）
同 18年	4月	国立民族学博物館文化資源研究センター長（平成21年3月まで）
同 18年	4月	国立民族学博物館運営会議委員（平成21年3月まで）
同 22年	4月	放送大学客員教授←人事記録の記載なし
同 27年	4月	人間文化研究機構国立民族学博物館副館長（企画調整担当） （平成29年3月まで）
同 27年	4月	人間文化研究機構国立民族学博物館情報管理施設長 （平成29年3月まで）
同 27年	4月	人間文化研究機構国立民族学博物館運営会議委員 （平成29年3月まで）
同 29年	4月	人間文化研究機構国立民族学博物館長（現在に至る）

※専門分野

文化人類学、博物館人類学、アフリカ研究

※主な研究業績

- ・平成 4年 『仮面の森—アフリカ・チェワ社会における仮面結社、憑霊、邪術』
講談社
- ・同 6年 『仮面は生きている』（吉田憲司編著）岩波書店
- ・同 9年 『異文化へのまなざし—大英博物館と国立民族学博物館のコレクション
から』（吉田憲司・ジョン・マック共編著）NHKサービスセンター
- ・同 11年 『文化の「発見」—驚異の部屋からヴァーチャル・ミュージアムまで』
岩波書店
- ・同 13年 “Japanese Civilization in the Modern World XVII Collection and
Representation.” (Tadao Umesao, Angus Lockyer and Kenji
Yoshida eds.) *Senri Ethnological Studies* 54, 国立民族学博物館
- ・同 20年 “Preserving the Cultural Heritage of Africa: Crisis or
Renaissance?” (Kenji Yoshida and John Mack eds.) *James Currey*,
Oxford

- ・同 23年 『博物館概論』（吉田憲司編著）放送教育振興会
- ・同 25年 『文化の「肖像」—ネットワーク型ミュージオロジーの試み』岩波書店
- ・同 26年 『宗教の始原を求めて—南部アフリカ聖霊教会の人びと』岩波書店
- ・同 28年 『仮面の世界をさぐる—アフリカとミュージアムの往還』（フィールドワーク選書19）臨川書店

※受賞歴

- ・平成 5年 第5回日本アフリカ学会研究奨励賞
- ・同 12年 第22回サントリー学芸賞(芸術・文学部門)
- ・同 16年 第1回木村重信民族藝術学会賞
- ・同 28年 第5回日本展示学会学会賞